



各位 CAXA



平成 28 年 5 月 20 日

会社名 株式会社サハダイヤモンド
 代表者名 代表取締役社長 姜 杰
 (コード: 9898、東証JASDAQ)
 問合せ先 代表取締役副社長
 井上 喜明
 (TEL. 03-3846-2061)

業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 1 月 22 日付公表の「通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」と本日公表の平成 28 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,344	百万円 △252	百万円 △251	百万円 △225	円銭 △0.68
実績値 (B)	3,393	△398	△401	△556	△1.66
増減額 (B-A)	49	△146	△150	△331	
増減率 (%)	1.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	3,232	△128	△163	△187	△0.56

2. 業績予想値と実績値の差異の理由

(海外事業)

平成28年1月22日付予測では、小売の売上高200百万円、卸販売の売上高1,165百万円、海外事業の営業利益△65百万円と予想しておりましたが、卸販売につきましては、平成28年3月期第4四半期は前年通りの利幅のある商品の販売を想定しておりましたが予定どおり進まなかったことから、手元資金を確保する目的で、調達コストを下回る市場価格で卸販売したため、通期での小売の売上高は187百万円、営業利益44百万円、卸販売の売上高は1,106百万円、営業利益△185百万円となります。

(ダイヤモンド事業)

平成28年1月22日付予測では、売上高52百万円、営業利益△13百万円となると予想しておりました。

引き続きインターネット販売は広告の宣伝不足、プライダルジュエリー及び高額品は店舗販売としたことから、低迷しており、販売が伸び悩んだため、通期での売上高は39百万円、営業利益△24百万円となります。

(ダイヤモンド研磨事業)

平成28年1月22日付予測では、売上高1,837百万円を販売し、営業利益△22百万円と予想しておりましたが、ダイヤモンドの相場が下落し、第4四半期において受注は回復しつつありましたが通期を通しての販売増は若干にとどまったこと、ダイヤモンドを販売した売上債権の貸倒引当金の計上24百万円の影響を受け、通期での売上高は1,968百万円、営業利益△36百万円となります。

(トレーディング事業)

トレーディング事業においては当初は売上高0百万円、営業利益0百万円と予想しておりましたが、日用雑貨商品の販売を行った結果、通期での売上高6百万円、営業利益△3百万円となります。

(不動産賃貸事業)

平成28年1月22日付予測では、売上高91百万円、営業利益3百万円と予想しておりましたが、テナントの貸し出しが達成していない状況であり、修繕費等経費の増加も増え、通期での売上高85百万円、営業利益△7百万円となります。

なお、上記セグメントごとの売上高及び営業利益を合算しても平成28年3月期通期連結業績予想の表にある今回発表予想(B)の売上高及び営業利益とは全社費用があるため一致いたしません。

以 上